

平成 30 年度 給与支払報告書（総括表）

古賀市長 殿

平成 年 月 日 提出

指 定 番 号	法人番号又は個人番号

フリガナ		事業種目		
名 称 (氏 名)		受給者 総人員	名	
代表者の 職・氏名		古 賀 市 へ の 報 告 人 員	特別徴収 市民税を (給与天引) できる人	人
フリガナ			普通徴収 市民税を (給与天引) できない人 ※普通徴収申請 書の人数	人
所 在 地 (住 所)	〒		計	人
送 付 先	〒		報告人員のうち 退職者又は 退職予定者	人
問い合わせに 応答される方 の係・氏名・ 電 話 番 号	課 係 氏名 () - (内線)	所在地・名称等の変更の有無 (いずれかを○で囲んでください。)		
		あり	所在地	名称
		なし		

できるだけ早めに提出していただきますようご協力をお願いします。
 (※ご提出の際は、右記〔提出方法〕の順序で綴じていただきますようお願いいたします。)

(平成 29 年分)

平成 30 年度 普通徴収申請書

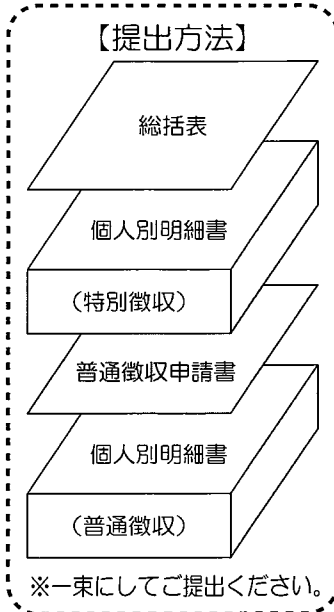
指定番号 _____

古賀市長 宛

事業主名 _____

この申請書以降の者は、下記理由により特別徴収できないため、普通徴収として申請します。

略号	理 由	人 数
A	退職者又は退職予定者（5月末まで）	人
B	給与の支払いがない月がある者	人
C	年間の給与の支払金額が930,000円以下の者	人
D	他の事業主から特別徴収されている者（乙欄該当者）	人
E	事業専従者（事業主が個人の場合のみ該当）	人
F	給与受給者総数が2人以下 ※全従業員数からA～Eの該当者を除く人数	人
普通徴収申請書 合計人数		人



◆重要

- 普通徴収を申請する従業員の方の個人別明細書の摘要欄に、上記略号のA～Fを記入してください。
- 上記要件に該当する従業員の方であっても、特別徴収することができる場合は申請の必要はありません。
- 普通徴収申請書の提出がない場合、特別徴収となります。
※記載要領もご確認ください。

○普通徴収申請書の記載要領

- ①普通徴収を申請する従業員の方の個人別明細書の摘要欄には、上記略号のA～Fを記載してください。
※eLTAXや光ディスクで提出する場合は、個人別明細書に普通徴収のチェックと上記略号を記載してください。
※略号Aのうち退職者、Dの乙欄該当者については、略号の記載を省略することもできます。
- ②F欄は、他市町村を含む全従業員数からA～Eに該当する従業員数（他市町村を含む）を除いた人数が2人以下の場合、申請ができます。ただし、人数はこの申請書を提出する市町村に居住する従業員数を記載してください。
- ③一人の従業員の方が複数の項目に該当する場合は、略号の上位の項目一つで申請してください。
- ④eLTAXや光ディスクで給与支払報告書を提出する場合、この申請書の提出は不要です。
※①の作業が必要です。
- ⑤上記要件に該当する従業員の方であっても、特別徴収することができる場合は申請の必要はありません。